



三島地区コミュニティだより

# 道標

第 1 3 7 号

創刊日 昭和63年 6月20日

発行日 平成29年12月20日

発行責任者 三島地区コミュニティ広報部



## 第31回 三島地区コミュニティ&三島公民館まつり 11月12日(日)



三島小ブラスバンドをスタートに盛大に行われました。前日からの強風を避けて、玄関と中庭での開催となりましたが、各自治会の模擬店「こみゆに亭」は、どこも大繁盛でした。



公民館2階、三島ホールでは、公民館利用団体の作品展示があり、また三島ホール内の芸能発表会では、華やかな踊りやカラオケなどの熱唱を多くの観客が楽しみました。

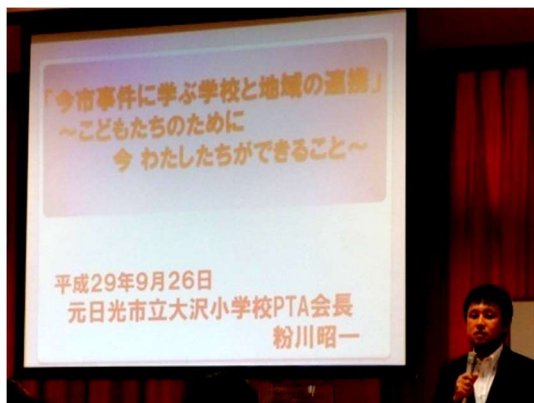
### 募金箱

今年も福祉基金の募金箱には、4,514円が集まり、市社会福祉協議会に届けました。皆様のご協力に感謝を申し上げます。

## ▼防犯研修会 9月26日(火) まちづくり部&三島小学校 PTA 共催

～子どもたちのために 今 私たちができること～

「平成 17 年 12 月 今市事件に学ぶ学校と地域の連携」



9月26日(火)、三島小学校 PTA、三島公民館、まちづくり部会共催の防犯研修会を三島小学校多目的ホールにて開催し、78名が参加されました。

講師には、事件当時、今市大沢小学校のPTA会長をされていた粉川昭一氏をお招きし「**吉田ゆきちゃん事件を二度と繰り返してはならない**」との思いから、事件直後に設立した「**地域安全パトロール隊(大沢ひまわり隊)**」による再発防止の

体験等について講話されました。お話の中で特に「**子どもたちのために 今 私たちができること**」から始めることや、「**被害者も加害者もこの地域から出さない地域づくり、安全安心なまちづくり**」の大切さを学びました。自分たちが幼少のころに地域の大人に見守られ育てられたことを思いながら、今度は私たちがその役目を果たす番です。

また、見守りは障がい者や老若男女を問わず、今出来ることから始めることが大切だと感じました。

## ▼終活セミナー 8月29日(火) 福祉部主催事業

～私の人生のエンディングは?～



8月29日(火)午後1時30分から、三島公民館講座室において、福祉部主催による「終活セミナー」が開催されました。

福祉部所属のボランティアさんなど、43名が参加しました。講師には在宅医療連携コーディネーター手塚美恵子さんをお招きし、人生の後半期をいかに過ごせばよいか、どうすれば自分自身と家族が安心して“そのとき”をむかえることができるのかなどをわかりやすく解説していただきました。

始めに、市社会福祉協議会及び地域包括支援センターの職員による寸劇があり、誰もがむかえる“人生のエンディング”について笑いをまじえながら学ぶことができました。

最後に、携帯が可能なエンディングノートが全員に配られ、記入時の注意点や、いざというときに自分自身と家族が慌てることのないように、元気なうちに少しずつエンディングをむかえる準備の必要性を再認識する、有意義なセミナーとなりました。



### 今年もイルミネーションが点灯しました

三島公民館玄関アプローチに光り輝くイルミネーションを「まちづくり部」の皆さんが飾りつけをしました。

点灯時間：毎日夕方4時30分ごろ～5時間程度

・・・1月下旬まで・・・

## ▼ まちづくり研修会 11月25日(土) まちづくり部主催事業

～コミュニティの元気は人と人のつながりの中で生まれる～



11月25日(土)午後1時30分から、三島公民館講座室において、まちづくり部主催の「まちづくり研修会」が開催され、三島地区各自治会の方たちやボランティア、小学校PTAなど74名が参加しました。

講師に作新学院大学名誉教授の橋立達夫先生をお招きし、まちづくり成功の具体例などについて、ご講話をいただきました。

講話の中で特に心に残ったキーワードは、「逆有償ボランティア方式」です。ボランティアにご協力いただく方から参加費を徴収して、まちづくりに発展させるという逆転の発想には、とても驚かされました。質疑応答では、まちづくりの成功例だけではなく、逆に失敗例を教えて

ほしいという要望があり、先生から多くの失敗例も教えていただきました。失敗を恐れずに、まずは第一歩を踏み出すこと。何もしなければ何も変わらない、という当たり前の事実を、実際にまちづくり活動を実践している全国各地の皆様の努力を知ることによって、再認識することができました。



## 田んぼの学校 収穫祭 11月5日(日)



親子約50名が参加して、三島公民館で収穫祭を開催しました。みんなで寄せ書きをして、お餅をついて、歌を歌って、おいしいお餅を食べました。

お知らせ

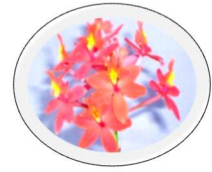
### 《 三島公民館休館日のご案内 》

- ◆12月25日(月)～27日(水)・・・全館清掃 休館、
- ◆12月28日(木)～1月4日(木)・・・年末年始 休館





# ～地域だより～



## ▼三島:ハイキング 10月22日(日)



雨天に見舞われた中、栃木市渡良瀬遊水地へのハイキングを計画し多くの方が参加されました。

雨脚が強く遊水池では30分程の散策のとなる中、トライアスロン競技に会うなど、国の重要文化財の野木町煉瓦窯の巨大な「ホフマン式輪窯（十六角形）」を見学し、最後に

「とちぎ花センター」で熱帯の花特集を見学し、サボテンの花の蕾やストレリチアなど珍しい花々や「月下美人」の焼酎づけなどを観賞し、楽しい一日となりました。

## ▼西三島:運動会 9月24日(日)

青空のもと、第19回となる西三島大運動会が三島小学校校庭を会場に開催されました。三島中学校の生徒22名の協力を得て、体育委員を中心とした実行委員会で、準備・運営されました。定番の綱引きや玉入れ・年代別リレーに加えてバケツリレーなど、13種目の競技に幼児から高齢者まで190名が参加して、秋の一日を楽しみました。



## ▼東三島:公民館まつり 9月23日(土)



晴天に恵まれた秋分の日、恒例の公民館まつりを開催しました。

つきたてのお餅、アイスクリーム、カレー、焼き鳥、育成会の皆さんによるフルーツなどの売店が並び、カラオケやビンゴゲームなどに大勢の住民の皆さんが参加しました。

今年は、NPO 法人認知症フレンドシップクラブ主催のRUN 伴(とも)の方々が、まつり会場に立ち寄って休息をとり、住民の声援を受けて元気に出発しました。

**編集後記** 今年も日本列島の各地では、度重なる記録的な豪雨災害で、多くの人々が被災され未だに不自由な生活を余儀なくされた方々がいます。

私たちは、このような予知困難な自然災害から、何を学び防災につなげるのかを一人一人が真剣に知恵を出し合い行動することが大切です。また、急増する訪日外国人にも対応したより安全安心な街づくりが求められるのではないのでしょうか。Y・K